

第8回 那賀町議会表彰

3月5日に第8回那賀町議会表彰が行われました。

この表彰は、スポーツ、学術部門において、県大会以上の大会、コンクール等で最優秀の成績を修めた者、また善行が優れ、他の模範となる行動をとった個人・団体に贈られるものです。

受賞された方は以下の通りです。



(団体の部)

種別	被表彰団体名	代表者氏名	成績又は業績
善行部門	助つくしの会	橋本 堅次	地元有志住民と地域課題解決に向け対話を重ね、令和5年7月、地域が一丸となって取り組む生活支援団体「助つくしの会」を設立。生活支援活動の仕組化を図り、地域密着の住民サービス定着により、全国の優良モデル地域（組織）として評価されている。現在13名の会員がおり、買い物や通院、集いの場への移動支援、短時間の草刈や農作業等、支援内容は多岐にわたる。支援実績は月平均10件ほどである。
善行部門	西字レンジャー	平川 雅大	地元有志住民と地域課題解決に向け対話を重ね、令和5年6月、地域が一丸となって取り組む生活支援団体「西字レンジャー」を設立。生活支援活動の仕組化を図り、地域密着の住民サービス定着により、全国の優良モデル地域（組織）として評価されている。現在11名の会員がおり、買い物や通院、集いの場への移動支援、短時間の草刈や農作業等、支援内容は多岐にわたる。支援実績は月平均10件ほどである。隊員中に「いきいき百歳体操」会場の代表者もあり、つどいの場の運営も行っている。
学術部門	徳島県立那賀高等学校エシカルクラブ	末崎 旭	不要となった衣服を改修し、無料で譲渡する活動「服活」は今年で8年目を迎え、累計23,600着の譲渡により9.6トンのCO2の削減（環境省調べ）に貢献。「古着deワクチン」を利用して一部の衣服を海外へ送り、現地の雇用促進やポリオワクチンの購入など、国際支援活動に役立てている。 2021年、今回と同じ表彰において「選考委員奨励章」受賞後も活動実績を重ねてきたことや、企業との連携や県外に活動を広げて取り組んでいることが評価され、第10回2024年度ACAP消費者志向活動表彰「消費者志向活動章」を受賞。

(個人の部)

※表彰時の学年

種別	学校名・学年	被表彰者氏名	成績又は業績
学術部門	鷺敷中学校 2年	鈴木ひかり	徳島県、徳島県教委生委員会、 徳島県立人権教育啓発推進センター 指定管理者 特定非営利活動法人徳島ヒューマンネット 主催 令和6年度人権に関する児童生徒の作品コンクール (標語ポスター部門) 県知事賞

受賞された皆さん、おめでとうございます。